

ヒートショック対策に有効な浴室暖房乾燥機の普及をさらに推進 ガスふろ給湯器と連動運転する電気式浴室暖房乾燥機を発売

熱と暮らしを支える総合熱エネルギー機器メーカーのリンナイ株式会社（本社：愛知県名古屋市、社長：内藤 弘康）は、冬場のヒートショック※1 対策に有効な浴室暖房乾燥機の普及を推進するため、ガス温水式浴室暖房乾燥機に加えて電気式浴室暖房乾燥機を2017年12月から販売します。

今回発売する電気式浴室暖房乾燥機は、業界で初めて※2 ガスふろ給湯器の湯はり運転と連動し、浴室の温度に応じて自動で浴室暖房運転を開始する機能※3 を搭載しています。湯はりにあわせて寒い浴室を入浴前に暖めておくことができ、入浴中事故の要因の1つであるヒートショック※1 の予防に効果的です。

既築住宅でガス温水式浴室暖房乾燥機の設置が難しい現場に対して、電気式浴室暖房乾燥機の提案を行うことで、ヒートショック※1 を原因とする浴室での入浴中事故の低減に努めていきます。



電気式浴室暖房乾燥機
1室換気タイプ
BRS-C101HR-CX-RN

希望小売価格：115,000円（税抜価格）

発 売 日：2017年12月1日



ガスふろ給湯器用リモコン
（電気式浴室暖房乾燥機連動対応）
MBC-230VCR

希望小売価格：42,000円（税抜価格）

発 売 日：2017年12月1日

電気式浴室暖房乾燥機 新商品の特長

◆ **業界初※2 ガスふろ給湯器の湯はり運転と自動連動**
ガスふろ給湯器専用リモコン MBC-230VCR と組み合わせて使用することで、浴室が寒いときにはガスふろ給湯器の湯はり運転に連動して自動で浴室暖房運転を開始します（浴室の温度に関わらず、常に連動 ON・OFF の設定もできます）。また、浴室リモコンから浴室暖房運転の ON・OFF 操作も可能です。

浴室リモコンから赤外線信号で連動して暖房運転



※1 急激な温度変化が体に及ぼす影響のこと。入浴する際の身体状況や室温の変化によって、血圧が急激に上昇したり下降したり脈拍が早くなったりし、これが原因で心臓に負担がかかり、場合によっては気を失うなど意識障害を起してしまうこともあります。

※2 リンナイ(株)調べ 2017年9月現在 ※3 対応のガスふろ給湯器専用リモコン MBC-230VCR との組み合わせの場合

リンナイは、「熱と暮らし」「品質」「現地社会への貢献」を創業以来の企業精神として継承し、今後も「より豊かな生活」の充実を目指して商品開発に取り組んでまいります。

《本件についてのお問い合わせ先》

リンナイ株式会社 営業本部：052-361-8211（代表）

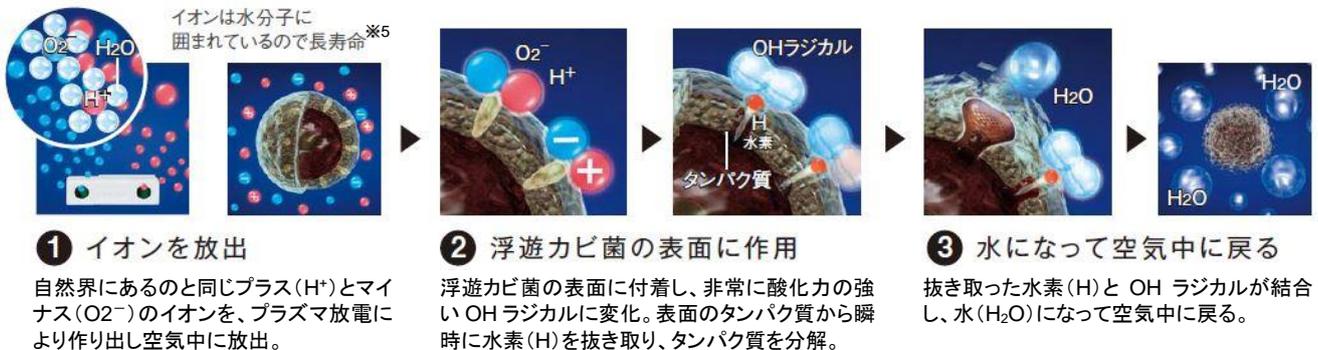
電気式浴室暖房乾燥機 新商品の特長

◆ 自然界と同じイオンで空気を浄化する「プラズマクラスター」技術搭載

浮遊するカビ菌を抑制※4 するシャープ独自の技術で好評の「プラズマクラスター」技術を搭載しています。



「プラズマクラスター」による作用抑制メカニズム(イメージ図)



※4 約 8 畳相当の試験空間におけるプラズマクラスターイオン発生機器を用いた実証結果です。実使用空間での実証結果ではありません。●試験機関：(財)石川県予防医学協会 ●試験方法：約 31m³(約 8 畳相当)の試験空間にプラズマクラスターイオンを放出し、浮遊カビ菌をエアロサンプリャにて測定。(プラズマクラスターイオン濃度：3,000 個/cm³) ■試験結果：約 195 分で除去率 99%。

※5 水分子に取り囲まれていないイオンと比較、シャープ株式会社調べ。

○ プラズマクラスターロゴおよびプラズマクラスター、Plasmacluster はシャープ株式会社の登録商標です。

◆ 1 台で浴室暖房・衣類乾燥・浴室乾燥・24 時間換気に対応

冬場の浴室暖房だけでなく、外干しできない時の衣類乾燥、浴室乾燥、24 時間換気にもこれ 1 台で対応し、年間を通してご使用いただけます。

電気式浴室暖房乾燥機 新商品ラインアップ

	型式	希望小売価格 (税抜価格)	発売日
1 室換気対応	BRS-C101HR-CX-RN	115,000 円	2017 年 12 月 1 日
2 室換気対応	BRS-C102HR-CX-RN	156,000 円	2018 年 6 月(予定)
3 室換気対応	BRS-C103HR-CX-RN	158,000 円	2018 年 6 月(予定)



BRS-C101HR-CX-RN

電気式浴室暖房乾燥機連動対応 ガスふろ給湯器専用リモコン



浴室・台所リモコンセット MBC-230VCR

希望小売価格：42,000 円(税抜価格)

発売日：2017 年 12 月 1 日

○ MBC-230VCR はふろ給湯器専用リモコンです。給湯暖房用熱源機との組み合わせでは使用できません。

(注) 本資料に記載されている内容は発表日時点の情報です。ご覧になった時点で、内容が変更になっている可能性がありますので、あらかじめご了承下さい。

(ご参考) 本製品等の画像データは、リンナイニュースリリースウェブサイトの該当リリースよりダウンロードいただけます。

リンナイニュースリリース <http://www.rinnai.co.jp/releases/index.html>

【ご参考】冬の入浴時に多い「ヒートショック」とは？

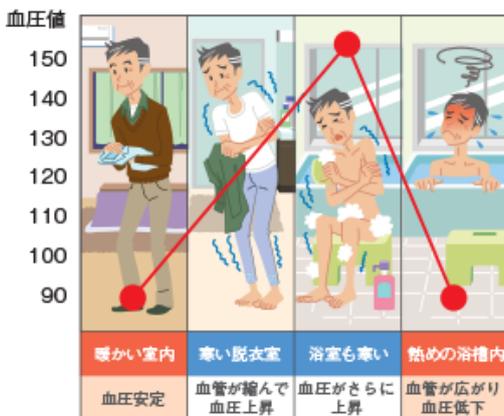
「ヒートショック」とは、急激な温度変化が体に及ぼす影響のことです。寒い時期に多く、冬場の入浴は温度の変化により血圧が急激に上昇したり下降したりするため、心臓や脳に大きな負担がかかることがその要因です。

消費者庁によると、家庭の浴槽での溺死者数は 11 年間で約 7 割増加し、2015 年に 4,804 人となっています。また、厚生労働省の研究班の調査では、入浴中の事故死の数は溺死以外の死因も含めると年間約 19,000 人とされており、非常に多くの方が入浴中の事故によって亡くなっています。

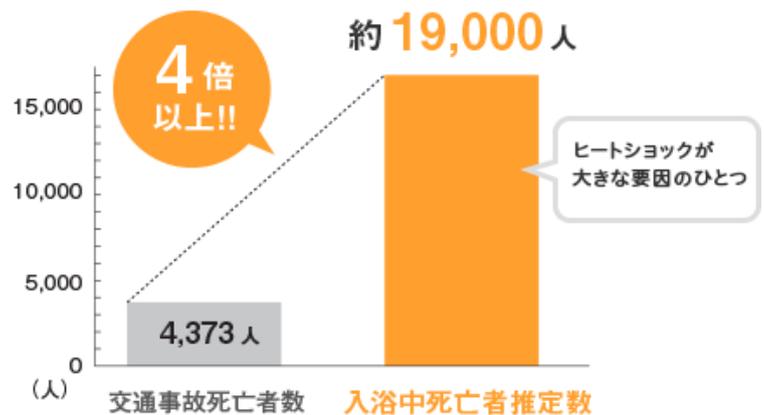
◆ 原因は浴室の急激な温度差

入浴中の事故原因としては、脳梗塞や心筋梗塞での死亡がもっとも多く、大きな要因の 1 つが急激な温度変化によって血圧が大きく上下し、体に大きな負担がかかる「ヒートショック」と言われています。

温度によって変動する血圧イメージ



交通事故死亡者数と入浴中死亡者数の比較

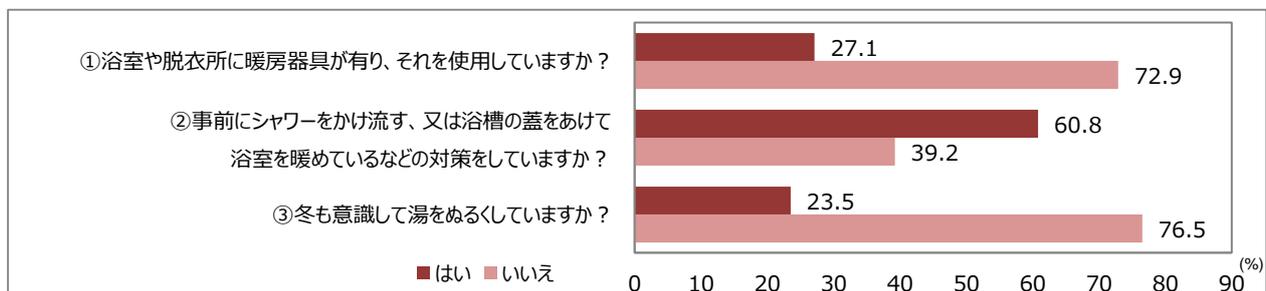


出典：厚生労働科学研究費補助金 入浴関連事故の実態把握及び予防対策に関する研究 平成 25 年度 総括・分担研究報告書、警察庁「平成 25 年中の交通事故死亡者数について」

ヒートショック認知率は約 7 割と高いが、対策ができていない人は約 3 割

当社が 2016 年に調査した結果では、ヒートショックの認知度に関しては「ヒートショック」という言葉を聞いたことがあると回答した人は約 7 割と多くいる一方、対策ができていない人は約 3 割と少数であることがわかりました。

Q.あなたは次の項目にあてはまりますか？ (単位:% 各単一回答 N=960)



①～③どれか 1 つでも対策を行っている人は 960 人中 288 人で、約 3 割しか対策できていない状況です。

調査概要

- 調査時期：2016 年 10 月 7 日(金)～13 日(木)
- 実施方法：インターネット調査
- 調査対象：20～70 代 男女 計 960 人
- 調査エリア：北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州

【熱と暮らし通信】「入浴習慣」と「入浴時のヒートショック」に関する意識調査より(2016 年 10 月 26 日発表)